

朝礼台

あしたの笑顔の種をまく

校長 石田 正人

五月一日、高農「地域学習と清掃奉仕活動」を行った。「TasCA（タスカ）」と命名されたこの事業は昨年の秋（一〇月一七日）、第一回として行っていて、今回は第二回目であった。本校一年生の五学科二〇〇の生徒がニココース四班に別れて、最上稲荷の大鳥居や、学校から備中高松駅までの一五〇mの通学路、そして備中高松城址公園の清掃をした。目的は、地域のことを学習し、地域を清掃するという実にもストリートな学習活動である。また、一年生の二〇〇名の団結と行動力、一六期生の親睦も兼ねた。当日は文字通り五月晴れで、真っ先に、体育館で高松城址保興会の横田俊司会長さんから、備中高松城の水攻めのこと、清水宗治の辞世の句のこと、その備中高松城水攻めがどういう意味を持っているかということ、今から四三二年前のその歴史の話をしていただいた。私も横田氏のお話を聞きながら、いつのまにか、「自分はこれから三年間、この高松の地で、いったいどんな高校生活を送るんだろう」という、きつと生徒諸君と同じような気持ちになっていた。お話の最後に、横田氏は本校生徒らに次のように力強く語りかけてくれた。「この町で、未来につながる皆さんの種を、皆さん自身の心の中にまいてください。」それは本校生徒に対してのエールだったと思う。私はとてもこの言

旧岡山農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

備中高松城下町かわら版

http://www.takano.okayama-c.ed.jp/

第 93 号

平成 26 年 5 月 27 日

発行元

岡山県立
高松農業高等学校

tel

086-287-3711

fax

086-287-3713

◆ 高農社会貢献活動 TasCA ◆
~ Takano Social Contribution Activities ~

昨年度から県下の全県立高校で「高校生社会貢献活動」の取組がスタートしています。これは、高校生が社会貢献活動やインターンシップ等の体験活動を通じて社会の一員としての役割を果たすことにより、社会の構成員としての自覚を持ち、自分が価値のある大切な存在であることを実感したり自己肯定感を高めたりし、もって自己探求、自己実現を図ることを目的として行うものです。

本校では、この取組を「TasCA」と名付け、道徳教育の位置付けとして「地域理解や伝統継承の心、愛校心、勤労・奉仕の精神や公德心、コミュニケーション能力、チームで働く力」などを高めることを目指しています！



葉が心に響いた。それこそが、わが高松農業高校の生徒に期待する姿だからだ。県内外四八中学校から集まった生徒が、この高松の地にある農業高校で勉強して、やがて三年後に卒業していく。このように、その町と一体感のある高等学校が他にあるだろうか。少なくとも地域を代表する方からこういう思いで見守られ期待されている高等学校はないだろう。本堂にありがたいことである。本校の新しいホームページの扉の「あしたの笑顔の、種をまく。」にふさわしいさわやかな五月の一日であった。

◆ 1 年生「地域学習&清掃奉仕活動」実施（5月1日） ◆



5月1日（木）、本校1年生（200名）が学校から高松城址公園までの道路及び城址公園内の清掃奉仕活動を行いました。これは本校社会貢献活動「TasCA」の一環として行うもので、地域の歴史や文化を学び親しみを持つとともに、清掃活動を行い地域に貢献しようという取組です。

当日はまず、高松城址保興会の横田俊司会長さんから、地域の歴史や伝統を守り振興していこうという地元の方々の思いをお話いただきました。その後、JR備中高松駅の東周り、西周り、それに駅前から学校までの花壇の植え替え作業（3Sハートフルプロジェクト）の3つのコースに分かれ、城址公園を目指して清掃活動を行いました。1年生の中にはこの地域を歩くのは初めてという生徒も多く、あらためて地域のことを知る良い機会にもなりました。

高松城址公園では、清掃活動の後に広い園内の散策を行い、生徒たちは、横田さんのお話にあった清水宗治公辞世の句碑や本校ゆかりの高田馬治先生の碑も実際に見て確認していました。五月晴れの良い天候にも恵まれ、奉仕活動での「心地よい汗」とクラスメートとの「笑顔」にあふれ、生徒たちにとって大変有意義な一日となりました。



6月の行事

- 5(木) 校歌コンクール(1年)
農業クラブ 家畜審査競技県大会
(肉用牛：美咲町)
- 6(金) 農業クラブ フラワーアレンジメント競技県大会
(瀬戸南高校)
- 9(月) 第1回中高連絡協議会
- 11(水)～12(木) 農業クラブ 県連幹部講習会
(吉備中央町)
- 12(木) 卒業生を囲む会(3年)
人権・性教育講演会(1・2年)
- 17(火) 農業クラブ 校内意見発表大会
- 18(水) 球技大会
- 22(日) 掃除に学ぶ会
- 23(月) 競学校との交流会
- 25(水) 農業クラブ プロジェクト発表県大会
(高松農業高校)
- 26(木) 京山中学校との交流会
- 27(金) 農業クラブ 校内鑑定競技大会
- 29(日) ビジネス文書実務検定試験

◆ 賑わう、高農「春のふれあい市」(4月26日) ◆



4月26日（土）、恒例の高農「春のふれあい市」を開催しました。好天にも恵まれ、今回も多くの方々に来校いただき、カステラなど人気商品には長蛇の列ができていました。このふれあい市も、昭和60年にスタートして今年で29年目を迎えました。

開会に先立ち、郷土芸能部の「最上太鼓」と吹奏楽部によるミニ演奏を披露した後、各科による販売のほか、ふれあい動物園や芝人形づくり体験などで来校者に楽しんでもいただきました。学習活動による生産であるため商品の数に限りがあり、また駐車場や学校周辺の通行などにも大変ご不便をおかけしたことをお詫言いたします。

